記載要領および記入例

令和5年○月○日

鹿児島県知事 塩田 康一 様

所在地 〒

企業等名 代表者職·氏名 電 話

令和5年度新産業創出ネットワーク事業研究開発支援補助金交付申請書

令和5年度において新産業創出ネットワーク事業研究開発支援を実施したいので、下記のとおり補助金を交付くださるよう関係書類を添えて申請します。

記

研究開発テーマ
」

- 2 補助金交付申請額 金 円
- 3 研究開発に要する総経費(事業費総額) 金 円 (税込み)
- 4 関係書類
 - (1) 研究開発計画書 (別紙1)
 - (2) 収支予算書 (別紙2)
 - (3) 企業等概要説明書 (別紙3)
 - (4) 過去3期分の決算書 (別添)
 - (5) 県税の納税証明書 (別添)
 - (6) 事業概要説明図 (別添)
 - (7) 必要に応じて経費積算の根拠資料(見積書,カタログ等) ※県内各地の地域振興局(離島については各支庁)で発行される、 「県税について未納がないことの証明書」を取得してください。

研究開発計画書(その1)

1 研究開発テーマ	採択された場合は、報道機関等へ公表いたしますのでご留意ください。
2 研究開発の実施 場所および連絡	実施場所:
担当者	連絡担当者: TEL:
3 研究開発の目的・ 必要性	初めに、今回の研究開発を行おうとするに至った背景・経緯を記述してください。
	次に、上記に対する今回の研究開発の必要性、有用性、御社の強み(実績 や技術の裏付け)などについて、具体的かつ客観的に記述してください。
	最後に、どのようなアプローチで研究開発を行い、成果につなげるのか、 1年後にはどのようなものが出来るのか等を審査員がよく理解できるよう に記述してください。
	また、他の企業や機関と共同で研究開発を行う場合は、それぞれの役割をはっきりと明記してください。
	この項目は文章が長くなっても構いませんので、図や写真等の画像を使用して、分かりやすく審査員にしっかりとアピールできるように記入してください。
	難しい専門用語等については、注釈をつけて説明してください。
4 研究開発の実施により期待される効果	効果については、審査員が納得できる客観的な根拠をもとに、できるだけ具体的な数値(売上高、雇用創出の規模等)を使って表現してください。

研究開発計画書(その2)

5 研究開発の内容・ 実施方法	「(1)全体計画」は、1年間の計画ではなく最終目標にむけての全体的な研究開発の計画や実施方法について記述してください。								
(1)全体計画(2)本年度実施内容(3)次年度以降実施内容	「(2)本年度実施内容」は、全体計画のうち今年度の目標とする具体的な内容(どのように研究開発を行うのか)および実施体制(共同研究等)について具体的に記述してください。								
	「(3)次年度以降の実施内容」は、今年度の成果をどのように活かして今後の展開を図るか(販売あるいは研究継続など)について記述してください。								
6 関連する研究開発の実績	今回の研究開発に関連する、御社が保有している特許や製品等があれば記載してください。								
7 内外技術との相違等	今回開発する製品や技術は、既に国内外に存在するのか、存在する場合は、 それとどう違うのかなど、調査した結果を記載してください。 例:「インターネットで検索したところ、結果は○○であった。この中には、 類似する技術は見当たらなかった。」 「J-PlatPat (特許情報プラットフォーム)で検索した結果、同様の技 術は見当たらなかった。」 「類似の技術はあったが、××の点で大きく異なるため新規性が高い。」 など。								

研究開発計画書(その3)

8収益見込み			「4 研究開発の実施により期待される効果」の欄で記載した内容(売上 高等)に関連付けて記載してください。								
9 補助金等の交付実績・ 申請状況			今回の研究開発に関連する補助金等の交付実績がある場合は、補助 金等の名称、交付年度、テーマ名、金額等を記載してください。 現在、申請中または申請準備中のものについても記載してください。								
10	担	3 当 区 分	氏	名	所	属	• 職	名	業 務 内 容		
10	企	総括責任者									
研											
究	業										
開											
	内										
発											
体	部	経理担当									
制	他										
	企業										
	研	大 学 等									
	究機	公設試験研究機関	この欄に記載する場合は、事前に相手の了解を得てください								
	関	民間研究機関									

研究開発計画書(その4) (記載例:具体的に記載)

11	研究開発期間	開始	台: 令乖	□ 5年	E C)月 C) 日	完了:	令和	6年	2月28	3 日
	作業区分種別	作				業		期		間		
	下来区刀怪加	*	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12月	1月	2月	*
研	原材料関係		制御	◆ 幾構部品の	⊅選定・購	入						
究					制	御機構	の組立	体の組立				
開	構築物関係								ı 	の改良・	→ 評価・まと	こめ
発												
光	機械装置関係		ŧ	▼	◯選定・手	三配						
日						機械装置	の選定・	手配 ◀	機械装置	畳の運用	-	
程	工具器具関係			+	T.J	具等の選が	定・購入	(随時)				
	外注加工関係				◆ 外装部の	の設計・急		→→ 装部の納	入			
					₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	の作成手			★板の納入			
	工業所有権関係				—	弁理	士・関係	者の打合ね	つせ	特	◆ → ▶	道
	技術指導関係				-	大学・	公的研究	機関との	共同研究			^

収支予算書

1 収支総括表

<u> </u>	研究開発に 要する総経費 (事業費総額)	初年度 2年目 <mark>税込み金額</mark> 計	円 円 円	(うち 補助金 (うち 補助金 (うち 補助金	円) 円) 円)
	費目	初年	度	2 年	目
	自己資金		円		円
収	借入金		円		円
	補助金		円		円
入	その他		円		円
	合 計		円		円
			円		円
	原材料費	(円)	(円)
	構築物費		円		円
	111/10/10/20	(円)	(円)
	機械装置費		円		円
		(円)	(円)
支	工具器具費	(・ 込み金額、下段の()	
	外注加工費		を記入して	てください。	
	/下江/加工頁	(1	は、消費税を除した各費	費目の3分の2以内
出	直接人件費	(です。		1 47
		`	円	`	円
	特許取得費	(円)	(円)
	TT dot #		円		円
	研究費	(円)	(円)
	合 計		円		円
	合 計	(円)	(円)

(記載上の注意)

- ※ 支出の欄の()には,経費中の補助金希望額を記入する。
- ※ 人件費については、合計金額の3分の1以内の金額とすること。(ソフトウェア又は情報関連技術の研究開発を除く)
- ※ 特許取得費については、合計金額の3分の1以内の金額とすること。

(単位:円)

											(単位:円)
費目	種	別	—————————————————————————————————————	様	等		積算内		補助対象経費 (税抜き)	補助金 充当額	備考
目	71#4	/11	114	IAV	,1	単位	数量	単価	(税抜き)	充当額	V T
								単価は	補助対象	補助金充	
原								税込み	経費は積	当額は補	
原材料費								金額	算の税抜	助対象経	
費								,	き金額	費の3分	
		小計								の2以内	
										の金額	
構											
構築物											
費											
		小計				.l			<u></u>		
機械											
装											
機械装置費											
貝		小計				.l					
		7 61									
工											
具器											
工具器具費											
賀		小計									
		√1,□1									
外注											
加工											
上費						<u> </u>			æ		
		小計									
直											
接 人											
直接人件費											
貨		小計									
特											
許											
特許取得費											
費		小計	 	••••••		.l	l		_		
		- P1							1		
研											
研究費											
頁		I≑],				<u> </u>					
		小計					^	⇒ 1			
							<u> </u>	計	トウェアマけ信却		
N*/-	1 (井 津)ァ	ついマル	ハヨしん	HET O	0110	2 DI 4	ハガエルー	· 7 - 1. / \ / \ / -	ハム マカルはお	1 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	クロ・HH マシ チ 『人 ノ゛

[※] 人件費については、合計金額の3分の1以内の金額とすること。(ソフトウェア又は情報関連技術の研究開発を除く) ※ 特許取得費については、合計金額の3分の1以内の金額とすること。

(単位:円)

											(単位:円)
費	種	別		: 様	竺		積算内	訳等	補助対象経費 (税抜き)	補助金 充当額	備考
目	作出	ויני	JT	_ 13K	4	単位	数量	単価	(税抜き)	充当額	VH ² 7
								単価は	補助対象	補助金充	
原								税込み	経費は積	当額は補	
原材料費								金額	算の税抜	助対象経	
費								,	き金額	費の3分	
		小計							 	の2以内	
										の金額	
構											
構築物											
物費											
		J. ∌I.									
		小計									
機											
機械装置費											
後 置											
費											
		小計									
_											
工具器具費											
器目											
費											
		小計									
外											
外注											
加 工											
費		小計		••••••							
		\1.EI									
直接											
人											
直接人件費											
		小計									
特											
許											
特許取得費											
費		小計	 				J				
研											
研究費											
頁		t≐ I	 			.]		·····			
		小計					^	→ 1			
							<u> </u>	計			
\•/	1 (小曲) >	-1	ヘシレ	N HOT O		- 121 4	V 444 1 . F	7-1 /0-	ルウェアマ け信却	まませんの元	かりますシャルへン

※ 人件費については、合計金額の3分の1以内の金額とすること。(ソフトウェア又は情報関連技術の研究開発を除く) ※ 特許取得費については、合計金額の3分の1以内の金額とすること。

企業等概要説明書

1 1	企業•団体等名				
2 i	沿 革 (受賞歴等含む)				
3 =	主たる事務所の 所在地				
4 }	資本金又は出資金 (払込金)				
5 1	従業員数				
6 =	事業内容又は 活動内容				
7	土 地(m²)				
現		機 械・装 置	数量	用途	備考
有					
施	主要設備				
設					

(記載上の注意)

- 6 事業内容…企業が営んでいる主な事業内容及び生産品目と、その年間生産額等を記載する。 活動内容…研究グループ等の年間の活動状況、過去の研究開発実績等を記載する。
- 7 工場及びその他の建物等の配置図を添付すること。